

参加無料
定員
200名

流域のこれからを みんなで考えるシンポジウム

総参加の流域ガバナンス — 琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会 拡大研究会

雨水は、山々から田んぼやまちを流れ、琵琶湖やたくさんの川を経て、
やがて淀川にあつまり、大阪湾に流れてゆきます。
私たちは遠い昔から、流域を巡る水が育む生態系サービス、つまり自然の恵みを受けながら、
そして時に水がもたらす災いをやり過ぎしながら、
さまざまな社会・経済活動を営み、暮らしを支えてきました。

けれど今、恵みをもたらす自然の力は少しずつ失われてきています。
そして、人口減少や気候変動の時代を迎えています。

このシンポジウムでは、このさきもずっと流域の恵みを絶やさず、災いをやり過ぎ、
暮らしを守っていくためにどんなことができるのか、みんなで考えていきます。

日時 平成28年 **1月29日** (金) 13:00~16:30

会場 大阪府立国際会議場 10階 1001~1002 会議室
(大阪市北区中之島 5-3-51)

基調講演

琵琶湖・淀川流域の発展とこれからの治水

中川 博次 京都大学名誉教授、琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会 座長

特別講演

生態系サービスと流域マネジメント

中村 正久 滋賀大学環境総合研究センター教授、琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会 副座長

パネルディスカッション **流域の暮らしと文化、そしてこれから**

パネリスト

秋葉(中川) 芳江 さん

Office SPES 代表
京都市ソーシャルイノベーション研究所

戸田 香 さん

神戸大学大学院法学研究科(政治学) 博士後期課程
朝日放送(株) 総合ビジネス局

横山 あおい さん

(有)エイライン 代表
NPO 法人人と自然とまちづくりと 理事長

山口 美知子 さん

東近江市役所 森と水政策課

進行

嘉田 由紀子

びわこ成蹊スポーツ大学 学長
前滋賀県知事
琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会 顧問

主催 関西広域連合

シンポジウム 参加申込書

ふりがな 氏 名	
団体名	
住 所	
連絡先	Tel: _____ Email: _____

※ ご記入いただいた情報は、本シンポジウムの実施以外の目的には一切利用いたしません。

申込方法

参加希望の方は、上記申込書に記入のうえ FAX にてお申込みいただくか、同じ項目をご記入いただいた電子メールにてお申込みください。

申込締切

平成 28 年 1 月 27 日（水）

※定員になり次第締め切ります。その場合にはご連絡させていただきますので、ご了承ください。

申込宛先

関西広域連合 本部事務局 国出先機関対策プロジェクトチーム（問い合わせ Tel: 06-4803-5674）

Fax: 06-6445-8540 Email: biwako-yodogawa@kouiki-kansai.jp

プログラム

13:00～13:05	開会挨拶			
13:05～14:05	基調講演	琵琶湖・淀川流域の発展とこれからの治水	中川 博次	京都大学名誉教授
14:05～14:45	特別講演	生態系サービスと流域マネジメント	中村 正久	滋賀大学教授
14:45～15:00	(休憩)			
15:00～16:30	パネルディスカッション	流域の暮らしと文化、 そしてこれから	進行 嘉田 由紀子	びわこ成蹊スポーツ大学学長 前滋賀県知事

※出演者、プログラム等は、予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。

大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪） アクセス



所在地

〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-51

電車でお越しの場合

- ・ 京阪電車中之島線「中之島（大阪国際会議場）駅」（2番出口）すぐ
- ・ JR 大阪環状線「福島駅」から徒歩約 15 分
- ・ JR 東西線「新福島駅」（3番出口）から徒歩約 10 分
- ・ 阪神本線「福島駅」（3番出口）から徒歩約 10 分
- ・ 大阪市営地下鉄「阿波座駅」（中央線 1号出口・千日前線 9号出口）から徒歩約 15 分

※ シャトルバスが、「リーガロイヤルホテル」と JR「大阪駅」桜橋口の間で運行されており、ご利用いただけます（定員 28 名）

※ お車でご来場された場合は、1 時間あたり 500 円の駐車料金が別途かかります。